

## 小山工業高等専門学校・昭和女子大学で出前講座を実施

2022年11月14日に栃木県の小山工業高等専門学校で、菊池清氏(ウイング株)を講師に迎え、「ツーバイフォー工法の概要」をテーマとした講義を行いました。受講した建築学科5年生は環境意識から木造建築への関心が強く、講義に真剣に耳を傾けていました。

終了後のアンケートでは、「ツーバイフォーで公共の施設をつくったら安全な避難場所にもなるしよいのでは」「隣家がツーバイフォー住宅で建ったとき、現場工期が短く驚いたが、その仕組みが分かり興味がわいた」「合理的な工法で今の時代

に適した工法だと思った」などの感想が寄せられました。

12月1日には昭和女子大学環境デザイン学部において、麓英彦氏(カナダ林産業審議会)を講師に迎え「カナダの木材と最新の木造建築」をテーマに講義を行いました。カナダの気候や森林植生、北米の木造建築の歴史やカナダの森林政策、BC州の住宅政策等と幅広い講義内容でした。同大の中山榮子教授は、当協会の学生プログラム参加を通じて「学生の興味の範囲が広がるほか、教える側としても現場をよく知る講師のお話は大変興味深く、多くのメリットがある」と話されました。



小山工業高等専門学校での出前講座。

(右上・右下)生徒にツーバイフォー工法の構造材料の实物に親しんでもらうため、製材や合板、金物等を展示。



昭和女子大学での出前講座。